

登録養成課程ハラスメント対応マニュアル

登録養成機関運営委員会

当登録養成課程におけるハラスメント対応マニュアルの設置意義

セクシュアル・ハラスメント及びパワー・ハラスメント等のハラスメント行為は、個人の尊厳、人格を侵害し、修学環境を害する重大な問題である。研修の場である当登録養成課程において絶対にあってはならないことであり、事案が発生した際には、速やかに被害者救済・保護を行うとともに、事実究明を行い厳しく対処することが重要である。

当登録養成課程が求めるハラスメント対応

- ① 事案に係る**事実関係**を迅速かつ正確に確認すること。
- ② 当課程におけるハラスメントが生じた事実が確認できた場合においては、**速やかに被害を受けた者に対する配慮のための措置**を適正に行うこと。
- ③ 当課程におけるハラスメントが生じた事実が確認できた場合においては、**行為者に対する措置**を適正に行うこと。
- ④ 改めて当課程におけるハラスメントに関する方針を周知・啓発する等の**再発防止に向けた措置**を講ずること。
なお、当課程におけるハラスメントが生じた事実が確認できなかった場合においても、同様の措置を講ずること。
- ⑤ 当ハラスメント対応は**登録養成課程受講時間中に発生した事案についてを対象とする**。(受講時間外、修了後は対象としない)
- ⑥ 被害者のプライバシーを尊重し、**匿名相談**(外部相談の場合のみ選択可)に対応している。ただし再発防止のため内容は関係者に共有する。

ハラスメント対応の体制(相談窓口、調査機関、対策機関)

相談窓口

登録養成課程 専任職員 有田和史・難波宗之
登録養成機関運営委員会運営管理部 黒木美由紀
MAIL: kouza@smec-yousei.jp
TEL :092-710-7781

外部相談窓口

弁護士 壹岐晋大 先生
MAIL: siki@koyalaw.jp
TEL :092-753-6078

調査委員会

登録養成機関運営管理部

審議委員会

登録養成機関運営委員会

(一社)福岡県中小企業診断士協会 綱紀委員会

ハラスメント相談フォームの提出手順

【別紙1】ハラスメント相談フォーム

相談者の情報			
ふりがな 氏名	<input type="checkbox"/> 匿名相談(匿名の場合、氏名を記載しない) ※弁護士に面談を希望する場合、記録の関係上匿名対応としておりません。	自認する 性別	男性・女性・その他
所属	受講生・指導員	年齢	満歳
連絡先	TEL: (自宅・会社・個人携帯) MAIL: (自宅・会社・個人用)		
相手方の情報			
氏名		所属	受講生・指導員・その他
相談内容			
発生日時	年 月 日 時頃(頻度:) 演習中・実習中・休憩時間・その他		
発生場所			
第三者 目撃者	無・有(※有の場合はその情報を記載)		
既に 相談した人	無・有(※有の場合はその情報を記載)		
具体的内容 ※再発防止の為、 匿名の場合でも関 係者に共有されま す。			
求める対応			
体調等			
面談予約について			
面談希望	希望する ・ 希望しない		
対応者希望	登録養成課程相談窓口 ・ 外部相談窓口(弁護士)		
第1希望	年 月 日	時 分	
第2希望	年 月 日	時 分	
第3希望	年 月 日	時 分	
その他希望等	例) 相談対応者は〇〇先生が良い。		

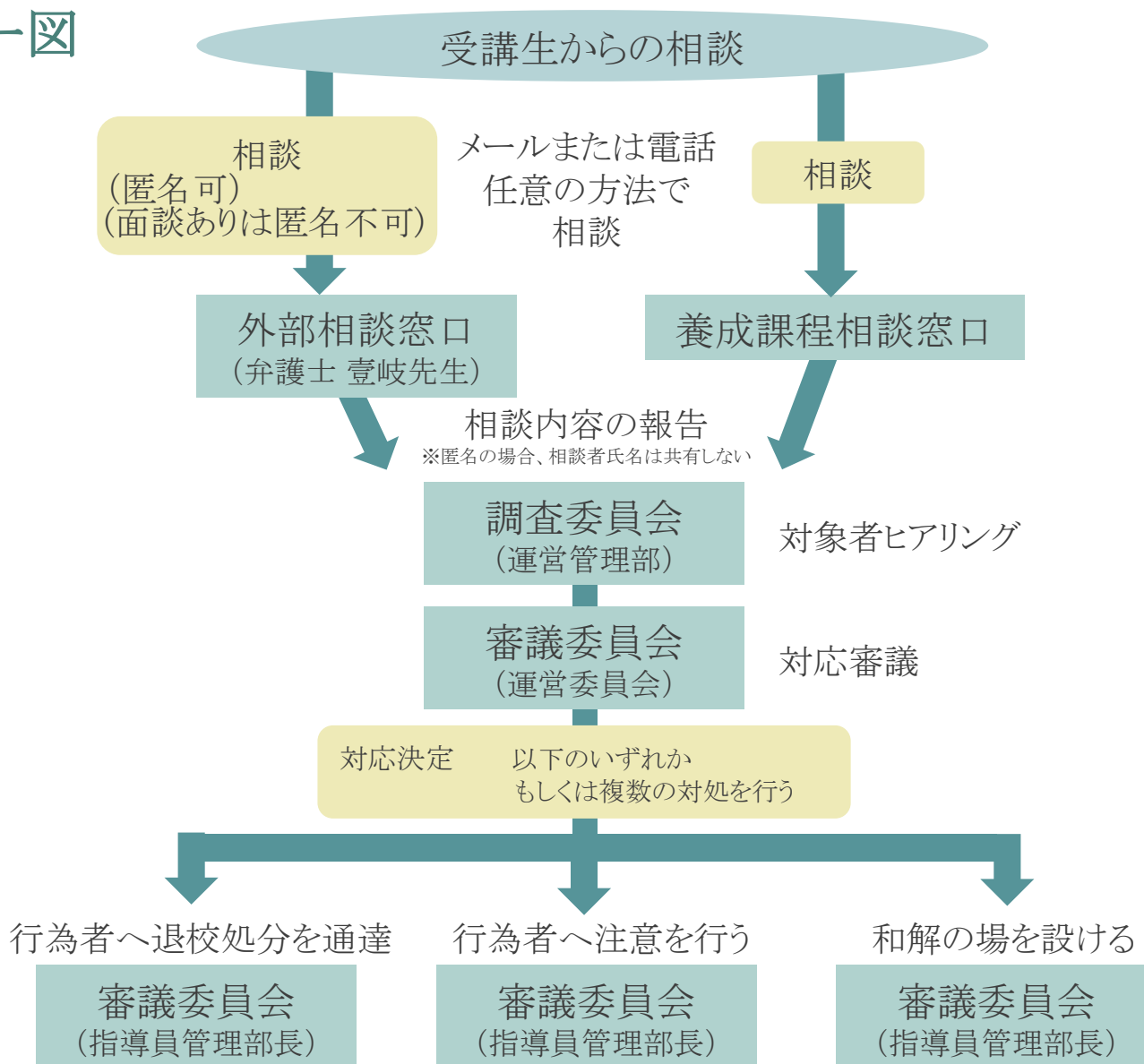
①相談者は登録養成課程HPの受講生向けページにて、「別紙1_相談フォーム」をダウンロードし、フォームに相談内容を記入する。

②メール(または電話)にて、相談窓口もしくは外部相談窓口へ別紙1を送付する。

③面談を希望する場合、それぞれの相談窓口対応者から面談予定の連絡を行い、日程調整後に面談を実施する。

なお、本用紙の取り扱いは厳重にし、関係者意外に漏洩することのないように保管するものとする。

対応フロー図



・事案報告書を作成、月次会議で報告(再発防止策を検討)